

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	TP53 ステータス遺伝子発現プロファイル ( TP53 signature ) による乳がんの予後および治療効果の予測性の検証試験
	研究目的	JBCRG および OOTR によって実施された前向き臨床試験の検体および臨床試験データを用いて、TP53 signature 診断キットによって診断された TP53 ステータスが乳がんの予後および術前化学療法の治療効果を予測可能か検証することを目的とする。
	研究対象者	JBCRG-01・02・03 試験参加された乳癌患者さん
	研究期間	西暦 2019 年 11 月 20 日 ~ 西暦 2021 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	山下年成
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	乳腺内分泌外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 教授 石岡 千加史 そこからそこから株式会社理研ジェネシスにも提供される